

1年のまとめ 3学期スタート！ 「残心」の心で

3学期がスタートしました。子ども達は年末年始休みを各家庭でゆったりと過ごし、エネルギーをためて新たな気持ちで登校することができました。始業式では児童を代表して3名の6年生が目標を発表しました。

松組の諏訪彩羽さんは「さしすせ掃除・中学に向けて自主学習・委員会」を頑張る、竹組の木村梨穂さんは「マラソン・読書・中学に向けて自主学習」を頑張る、梅組の宮澤弥吏さんは「メリハリのある生活を心がけ何でも挑戦する」と、これまでの自分自身を振り返り3学期挑戦する気持ちをしっかりと発表しました。



校長講話では、校長先生がお休みされたため講話でお話する予定だった内容を教頭が代読しました。

校長講話より

3学期の目標は『残心』の心です。この言葉は剣道や弓道の競技の中で使われますが、油断のない身構えと心構えを意味しています。一つの動作が終わって次の動作に移るときの心構えは、私たちの生活の中にあってもとりわけ大事にしたい心だと私は思っています。登校してきて下駄箱に靴をきちんとそろえて入れた後「これでよし」と思う心も、「動作」の終わりを大事にする「残心」の心です。テストをしっかりと見直すことも「残心」の心です。

剣道では「打って反省」「打たれて感謝」という言葉もあります。残心は、相手があってこそという感謝の心でもあり、相手を思いやる心とも言えます。困っている子に優しくすることも「残心」の心です。

今日から始まる3学期はまとめの時期、締めくくりの時期、3段跳びに例えるならホップ・ステップ・ジャンプの最後の部分ジャンプにあたる時期です。まさに「残心」を大事にしなければならない時期です。学校生活での1年の終わり、まとめと締めくくりを意識して一日一日をていねいに生活したいものです。6年生にとっては卒業に向けて「有終の美」を飾るときであり、1年から5年生にとっても次の学年に向けてしっかり準備を進めるときでもあります。確かな「残心」の姿を示せる3学期となるよう、お互いに努力ががんばりあいましょう。



大雪に大喜び！ 雪道での歩行には十分注意を！

数年に一度と言われる寒波の影響で 14 日（土）からまとまった雪が降りました。子ども達は早速雪遊びをして楽しんでいます。雪合戦、雪だるま作り、雪の上で鬼ごっこ…。多少転んでも、冷たくてふわふわで気持ちがいいです。めったにできないことですので思いっきり雪と触れ合ってください。

これから雪の影響で朝夕は道路が凍結し大変滑りやすくなります。また転倒や車のスリップによる巻き込み事故も発生しやすくなります。登下校の際は安全に十分注意するよう各家庭でも指導をお願いします。

注意を！

- ・帽子と手袋を着用し手を空けておく
- ・歩きながら雪玉を作って投げたり、氷を蹴ったりしない。
- ・道路のはじめに積み上げてある雪山に乗らない。
- ・一列歩行をする。車や周りの動きに気を配って歩く。



屋代安全安心ボランティアの募集について

屋代小学校には登下校時の安全見守りをしている『見守り隊』『お散歩隊』というボランティア組織があります。毎日子ども達の登校時刻や下校時刻に合わせ通学路であいさつや安全指導をいただいています。毎年 4 月には児童との対面式を行い、子ども達からも感謝の気持ちを表しています。今年度は約 30 名のボランティアの皆様に参加していただきました。中には 10 年以上も関わってくださっている方もおり、大変ありがたく思います。そんなボランティアの皆様ですが、最近はお年を召され活動を休止されたりご辞退されたりする方もいらっしゃいます。そこで子ども達の安全見守りをいただけるボランティアの皆様を募集したいと思います。ご協力いただける方は学校までご連絡ください。

連絡先 屋代小学校 272-0037 (FAX272-1273)
担当 教頭：櫻井範彰

寒さに負けず体力づくり

寒い毎日が続いていますが、寒さに負けず冬の体力づくりに励んでいます。体育集会ではクラスごとに大縄に挑戦しています。スケート教室や高学年のスキー教室も予定しています。体調管理に十分留意し、しっかり体を鍛えましょう。



体育集会
大縄に挑戦！

3年生
スケート教室

